

名古屋市文化振興事業団40周年記念事業

令和6年1月27日[土] 14:00開演 | 18:00開演
(開場は各回30分前)

名古屋市芸術創造センター (名古屋市東区葵一丁目3番27号)
※公共交通機関をご利用ください。

交通アクセス ○地下鉄東山線「新栄町」1番出口より北へ徒歩3分 ○地下鉄桜通線「高岳」3番出口より東へ徒歩5分

料金 [日時指定・指定席]

〈SS席〉7,000円(友の会・障がい者等 6,300円)

〈S席〉6,000円(友の会・障がい者等 5,400円)

〈A席〉5,000円

※前売り・当日共通 ※割引チケットは前売のみ
※未就学児入場不可

【チケット発売日】
令和5年
11月16日[木]

組曲

FUJIEEN

平和への伝言

芸能分野における東海地方初の人間国宝に認定された
〈尺八演奏家 / 野村峰山〉出演!

邦楽×管弦楽×狂言
Concert

[演出]小島紀夫 [プロデュース]佐々木仔利子

《出演》

野村峰山 野村又三郎 野村祐子

佐々木仔利子 金原聡子

NHK交響楽団より特別編成メンバー 他



©峰山紀信

《特別出演》
竹下景子

芸術に、国境は必要ない 想像しよう、誰かの為に
創造しよう、明日の為に 和やかなる未来を、共に

主催: 名古屋市文化振興事業団 [芸術創造センター] / 愛知芸術文化協会 ANET 後援: 名古屋市教育委員会



組曲 五重奏

平和への伝言

芸能分野東海地方初の人間国宝(尺八演奏家/野村峰山)を中心に、

“伝統×革新”“古典×現代”“西洋音楽×邦楽”など、多様な文化の融合を音楽で描き出すスペシャル・コンサート。

舞台に立つのは、洗練された技巧を持つ至高のアーティストに加え、未来に向かい研鑽を積む若者たち。

40年間、名古屋の文化芸術の創造拠点として在り続けた芸術創造センターから、

世代もジャンルも交錯した感動的なひとときを発信します。

社会のうねりの中、世が移りつてなお人々の心を高揚させる文化芸術の輝きが、平和の礎となることを願って。

[尺八] 野村峰山



父、樋口賛山の手ほどきで尺八を学び、のちに初代山本邦山(人間国宝)に師事。高校3年生在学中に第1回都山流尺八本曲コンクール全国大会にて金賞受賞。NHK邦楽技能者育成会22期(1977年)卒業後尺八演奏家を志す。令和元年度芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭レコード部門大賞、愛知県芸術文化選奨文化賞、名古屋市芸術特別栄誉賞、東海テレビ文化賞、丸八会顕彰ほか多数受賞。武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」など、オーケストラとの共演多数。「竹の響きシリーズ」「野村峰山と竹の新撰組」コンサートの開催、CD「初代中尾都山〜都山流尺八楽の軌跡〜」「野村峰山尺八独奏会」「野村峰山作品集」「Houzan Quartett 尺八七変化」などのCDを発売。また、NHKTVドラマ演技指導ほか「NHKにつぼんの芸能」「NHKFM放送」に出演。国際尺八フェスティバル「2008シドニー・2012京都・2018ロンドン」に招待演奏。2025年には「アメリカ、テキサス」にて出演予定。東京藝術大学元非常勤講師。現在、愛知県立芸術大学非常勤講師、(公財)都山流尺八楽会評議員、都山流参事、竹林軒大師範、(一社)「日本尺八演奏家ネットワーク」JSPN代表理事、現代邦楽作曲家連盟監事、「竹の新撰組」音楽監督、日本三曲協会会員、峰山会主宰。2022年度重要無形文化財保持者各個認定。

[特別出演] 竹下景子



名古屋市出身。9月15日生まれ。東京女子大学文理学部社会学科卒業。NHK「中学生群像」出演を経て、1973年NHK銀河テレビ小説「波の塔」で本格デビュー。映画「男はつらいよ」のマドンナ役を3度務め、「学校」で第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞。2007年には舞台「朝焼けのマンハッタン」「海と日傘」で第42回伊國屋演劇賞個人賞を受賞。テレビ・映画・舞台のほか、2005年日本国際博覧会「愛・地球博」日本館総館長をはじめ、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」ワクチン大使、国連WFP協会親善大使など幅広く活躍している。

[ピアノ] 佐々木仔利子



桐朋学園女子高等学校音楽科(共学)同大学卒業。アメリカ合衆国政府より日本人音楽家として初めて、小泉首相など歴代総理経験者と同じプログラムで選ばれる。ピアニストとして、海外公演への招聘はアメリカでのカーネギーホール公演、ロンドン公演、など多数。平成21年度文部科学大臣表彰(音楽分野で最年少)。特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー理事長。

[演出] 小島紀夫 [プロデュース] 佐々木仔利子 [音楽監督・編曲] 中山博之
[管弦楽] NHK交響楽団より特別編成メンバー / NHK名古屋青少年交響楽団 /
名古屋芸術大学芸術学部芸術学科音楽領域 弦管打コースより特別編成メンバー
[合唱] 名古屋少年少女合唱団 [指揮者] 遠藤宏幸

[狂言] 野村又三郎



重要無形文化財総合認定保持者、能楽師狂言方和泉流野村派十四世当主、父十三世野村又三郎に師事。狂言やるまい会主宰、公益社団法人能楽協会会員。1971年生まれ、国立東京藝術大学卒業。1976年初舞台。1996年四世野村小三郎の名跡継承。2011年約四百年続の家名「又三郎」を襲名。1993年皇太子殿下【御成婚奉祝能】や1994年皇后陛下主催【御前演奏】、ハリウッド映画【ラストサムライ】の劇中劇や【愛知万博】開会式の寸劇に脚本・演出・出演で参加。松尾芸能賞新人賞・芸術創造賞・名古屋市芸術奨励賞・愛知県芸術文化選奨文化賞等を受賞。著書に「我、狂言たれ〜又三郎家の楽屋裏でござる〜」。和泉流職分會芸事委員、愛知芸術文化協会(ANET)副理事長。

[箏曲] 野村祐子



箏曲作曲・演奏家の両親のもとで自然に箏を覚え3歳で初舞台。14歳より作曲を始め現在100余曲が公刊され作品集CDを発売。野村正峰作品のソリストとして正絃社各地での公演や、正絃社合奏団コンサート、オーケストラ共演、NHKFM放送などの演奏活動とともに、各地での作品講習ほか学校関係等にて指導にあたる。2002年、父・野村正峰より家元を継承。愛知県芸術文化選奨文化賞、名古屋市芸術奨励賞・市民芸術祭賞、中島勝祐創作賞など受賞。名古屋芸術大学客員教授、愛知県立芸術大学・金城学院大学非常勤講師、滋賀県邦楽専門実演家養成事業・NHK名古屋文化センター箏曲講座講師。現代邦楽作曲家連盟・関西邦楽作曲家協会会員。愛知芸術文化協会(ANET)副理事長。正絃社合奏団主宰・箏曲正絃社二代家元。

[ソプラノ] 金原聡子



愛知県立旭丘高校卒業、東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程修了。明治安田クオリティーオペラライブ文化財団の助成を受け、また、文化庁新進芸術家海外研修生として米国に留学しロンドン音楽院オペラ科を修了。名古屋演奏家育成会にて名古屋市長賞を受賞。愛知教育大学准教授。愛知ロシア音楽研究会会員。東京二期会会員。

料金

[日時指定・指定席] ※未就学児入場不可

(SS席) 7,000円(友の会・障がい者等 6,300円)

(S席) 6,000円(友の会・障がい者等 5,400円)

(A席) 5,000円

[チケット発売日] 令和5年11月16日[木]

チケット取扱い

電子チケット



■名古屋市芸術創造センター

TEL 052-931-1811 (休館日(原則月曜日)を除く9:00~20:00)

■名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL 052-249-9387 (平日9:00~17:00 / チケット郵送可)



※名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口でもお求めいただけます(土日祝日も営業)

お問合せ

名古屋市芸術創造センター

〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号

TEL 052-931-1811

FAX 052-931-7145

MAIL geiso@bunka758.or.jp